

大阪・関西国際博覧会開催準備事業

平成31年度予算額 **2.7億円(新規)**

事業の内容

事業目的・概要

- 国際博覧会の開催を通じ、地球規模の課題の解決に向けた我が国の取組みを国際社会に発信します。
- 2018年11月23日、BIE（博覧会国際事務局）総会で、2025年国際博覧会の開催国が日本に決定しました。国際博覧会の開催は日本の魅力を世界に発信し、開催地のみならず、日本各地を訪れる観光客が増大し、地域経済活性化の「起爆剤」となります。
- 2025年に大阪・関西で開催する国際博覧会を、国連が策定した持続可能な開発目標（SDGs）達成に貢献するものにします。また、できるだけ多くの国が参加し、共に創る「共創（co-creation）」の場とすることを目的に、構想の具体化を進めてきます。

成果目標

- 多くの参加国及び入場者を呼び込み、日本に対する理解を増進する。
- 国際場裡における日本のプレゼンスを向上させる。
- 日本各地を訪れる観光客の増大、地域経済活性化に貢献。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

日本国際博覧会事業費補助金

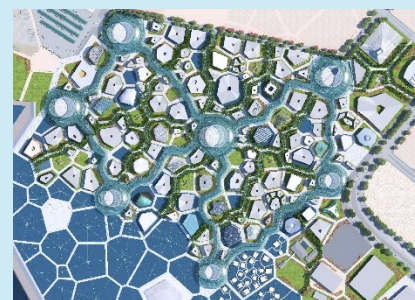
- 2025年国際博覧会の大阪・関西への誘致決定を受けて、開催主体となる民間団体が行う2025年国際博覧会の開催に向けた準備を支援します。
- 具体的には、民間団体が実施する会場建設に係る事業の一部を補助します。

【2025年国際博覧会 大阪・関西 開催概要】

- ・種別：登録博（大規模博）
- ・テーマ：いのち輝く未来社会のデザイン
“Designing Future Society for Our Lives”
サブテーマ：多様で心身ともに健康な生き方
持続可能な社会・経済システム
- ・開催期間：2025年5月3日～11月3日(6ヶ月間)

【会場イメージ図】

非中心、離散型のパビリオン配置



大広場「空」

